

## 太田国土交通大臣が初めて「ICT を活用した歩行者移動支援」の 現地（東京都中央区銀座地区）視察を行いました。

（国土交通省 政策統括官付）

1月16日に、太田昭宏国土交通大臣が、就任後初めて、「ICT を活用した歩行者移動支援」に関して、東京都中央区銀座地区における東京都の取り組み事例の視察を行いました。

視察には、「ICT を活用した歩行者移動支援に関する勉強会」で座長をつとめて頂いている坂村健東京大学大学院情報学環教授をはじめ、東京都都市整備局長、関東地方整備局長、地元全銀座会の小坂代表幹事、東京メトロ奥社長ほか多数の関係者に同行頂きました。



太田大臣は、東京メトロ銀座駅構内のイベント広場から銀座四丁目交差点まで、スマートフォンを操作し、車いすに乗った状態で誘導されながら、坂村教授から歩行者移動支援の仕組みなどの説明を受けました。

また、銀座四丁目交差点付近では、街路灯につけられた電子タグやスマートフォン（Android）用アプリ“ココシル銀座”の説明も行われました。坂村教授は「公共の都市情報インフラを早く確立し、障害者らに最適なバリアフリールートを提供するなど移動を助け、街を活性化させたい。」と話しました。



視察終了後、太田大臣は、「防災・減災対策として有効だ。“災害弱者”はどこに避難したらいいのか戸惑うことがあり、不安が解消できる。観光も含めて実現できれば。」との意欲を示されました。

この銀座視察を機に、ICT を活用した歩行者移動支援に関する取り組みが、一層広く知られるものとなっていくことを期待しています。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 政策統括官付 TEL:03-5253-8794

ICT TOP ページ [http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku\\_soukou\\_mn\\_000002.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html)